平成３１年度　輪之内町小中学校　食に関する指導全体計画

輪之内町教育委員会

輪之内町学校教育指導の方針

一人一人が未来に夢や希望をもち「生きる力」を育む指導をする
学校の教育目標の具現に徹する学校経営をする

＜児童生徒の食生活の問題点＞
- 不規則な生活
  朝食欠食・朝食内容の問題
  食事時間が不規則
  孤食
  おやつのとりかた、内容の問題
- 偏食
- 食に関する感謝の希薄化
- 生活習慣病の若年化傾向

輪之内町健康教育の重点
運動に親しみ、進んで健康で安全な生活を営む態度を育てる

＜家庭・地域の願い＞
- 好き嫌いなく食べる子
- 感謝の気持ちをもつ子
- 食事のマナーを守って楽しく食事をする子
- 毎日、早寝・早起きをし、朝食をしっかり食べて登校できる子
- 食事と健康について理解し、食生活に関心のもてる子

食に関する指導の目標

① 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。（食事の重要性）
② 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の取り方を理解し、自ら管理していく能力を身につける。（心身の健康）
③ 正しい知識、情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。（食品を選択する能力）
④ 食物を大切にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心を育む。（感謝の心）
⑤ 食生活のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につける。（社会性）
⑥ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。（食文化）

発達段階に応じた食に関する指導の到着目標

小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校
・食べ物に興味をもち、食品の名前が分かる（①③）。 ・みんなと楽しく食べることができる（⑤）。 ・好き嫌いせず食べようとする（②）。 ・食事を作ってくれた人に感謝する（④）。 ・自分の住んでいる身近な土地でとれた食べ物を知る（⑥）。	・衛生的に給食の準備・後かたづけや食事ができる（③）。 ・楽しく食事をすることが心身の健康に大切なことが分かる（①）。 ・自然の恵みや生産者に感謝して食べることができる（④）。 ・健康に過ごすことを意識して、好き嫌いなく食べることができる（②）。 ・楽しく給食を食べるために、みんなで協力できる（⑤）。 ・地域の産物に興味を持ち、日常の食事と関連づけて考えることができる（⑥）。	・楽しく食事することが、人と人とのつながりを深め、豊かな食生活につながることが分かる（①⑤）。 ・食事が体に及ぼす影響や食品をバランスよく組み合わせて食べることの大切さを理解し、一食分の食事が考えられる（②）。 ・食品の衛生に気をつけて簡単な調理ができる（③）。 ・食文化や食品の生産・流通・消費について理解できる（⑥）。 ・生産者や自然の恵みに感謝し、残さず食べることができる（④）。	・健康と食事の関わりを知り、中学生の時期の栄養の特徴について理解する（①②）。 ・食を通して、自らの健康を適切に管理し、改善していく能力を身につける（②）。 ・１日分の献立をふまえ、簡単な日常食の調理ができる（②）。 ・食品の安全で衛生的な取り扱いができる（③）。 ・生産者や自然の恵みに感謝し、食品を無駄なく使って調理することができる（④）。 ・会食について関心を持ち、楽しい食事を通して望ましい人間関係を構築しようとする（⑤）。 ・食文化や歴史と自分の食生活との関連を考えることができる（⑥）。

		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特別活動	給食の時間の指導	給食の仕組みや約束を覚えよう	安全・衛生に気をつけて食べよう	かむ力をつける食事の方法を身につけよう	好き嫌いなく、何でも食べよう	食事（朝食）と運動について理解しよう	栄養のバランスのよい食事を心がけよう	感謝の気持ちを持って食事をしよう	マナーを守って、楽しく食事をしよう	食文化について知ろう	食事と健康の関わりを知ろう	１年間の給食の反省をしよう
	全校一斉指導等	・給食時間の放送（月の目標に関すること・食育の日・食品について・食事のあいさつの意味・よくかむこと・姿勢・食べ物の働き・地産地消・食べ物の歴史・由来等）										
				残量調査 朝食調査				残量調査 実態調査		全国学校給食週間		
	児童会生徒会活動	・給食センターは、各学校の委員会活動へ資料提供等協力する										

	小学校１年	小学校２年	小学校３年	小学校４年	小学校５年	小学校６年	中学校１年	中学校２年	中学校３年
教科との関連	・がっこうだいすき(生) ・きれいにさいてね（生） ・なつだあそぼう（生） ・じぶんでできるよ（生）	・春だきょうから２年生（生） ・大きくなあれわたしの野さい（生） ・どきどきわくわくまちたんけん（生） ・いきものなかよく大作せん（生） ・みんなつかうまちのしせつ（生） ・もっとなかよしまちたんけん（生）	・すがたをかえる大豆（国） ・はたらく人とわたしたちのくらし（社） ・かわってきた人々のくらし（社） ・たねをまこう（理） ・実ができたよ（理） ・物の重さをくらべよう（理） ・毎日の生活と健康（保）	・きょう土を開く(社) ・あたたかくなると（理） ・動物のからだつくりと運動（理） ・暑くなると（理） ・水のすがたと温度（理） ・物のあたたまり方（理） ・育ちゆくからだとわたし（保）	・わたしたちの国土（社） ・わたしたちの生活と食料生産（社） ・わたしたちの生活と工業生産（社） ・植物の発芽と成長（理） ・花から実へ（理） ・物のとけ方（理） ・わが家にズームイン（家） ・おいしい楽しい調理の力（家） ・食べて元気！ご飯とみそ汁（家） ・めざそう買い物名人（家）	・日本の歴史（社） ・世界の中の日本（社） ・動物のからだのはたらき（理） ・植物のからだのはたらき（理） ・生き物のくらしと環境（理） ・私の仕事と生活時間（家） ・朝食から健康な１日の生活を（家） ・思いを形に生活に役立つ物（家） ・まかせてね今日の食事（家） ・あなたは家庭や地域の宝物（家） ・病気の予防(保)	・体の発育・発達（保） ・欲求の発達、ストレスへの対処と心の健康(保) ・成長と家族、地域（家） ・縄文文化と弥生文化(歴) ・急速に変わる東南アジア(地) ・世界各地の人々の生活と環境（地） ・フランスの産業（地） ・奈良時代の人々のくらし（歴）	・飲料水の衛生的管理（保） ・生活に伴う廃棄物の衛生的管理（保） ・自然災害による傷害の防止（保） ・自然災害の一次災害と二次災害（保） ・私たちの食生活（家） ・私たちの食品の選択、調理(家) ・地域の食材と食文化(家) ・野菜の切り方、魚の調理(家) ・私たちのより豊かな生活(家) ・文明国をめざして（歴） ・独自の生活文化を持つ沖縄（地） ・日中全面戦争（歴） ・日本の農業（地） ・地域の自然を生かした生活（地） ・貿易にみる世界と日本の結びつき（地） ・高度経済背長の中の日本(歴) ・消化と吸収（理）	・健康の成り立ちと病気の発生要因（保） ・飲酒の害と健康（保） ・食生活と健康（保） ・生活習慣病の予防（保） ・私たちの成長と家族、地域（家） ・穀物自給率（公） ・食糧問題（公）
学活	・たべものの ひみつ ・給食センターを知ろう	・なぜ給食を残すといけないの ・野さいのよさを知って食べよう	・体が元気になる朝ごはんを食べよう ・地場産物について知ろう	・体によいおやつのとり方を考えよう	・どうしたら１日を元気に過ごせるでしょう ・栄養バランスを考えた朝食をとろう	・健康によいおやつのとり方を考えよう ・よくかんで食べることの大切さを知ろう	給食キャンペーンや行事を高めていく上での取り組みで給食について取り上げる。		
総合					アイガモ農法による米作り（仁木）		自然との共生		

学校・家庭・地域との連携	・「給食だより・食品構成表」の発行　・給食主任会の開催　・学校給食運営委員会の開催 ・試食会等での食に関する講話　・各学校の食育推進委員会への参画　・えいようだよりの発行（年２回）　・地域の産物・旬の食材の活用
地場産物	・各季節にとれる町内産野菜を積極的献立に取り入れ、給食だよりや給食時間の放送で紹介する。　・町内でとれる野菜について教科等で学習する。 冬春きゅうり 冬春トマト 甘長ピーマン ブロッコリー　なばな いちご
個別指導	・食物アレルギー等の有無を年度初めに各学校で確認し、給食センターへ報告する。 ・食物アレルギー等のある児童生徒に対しては、学校・家庭と連携をとり、対応の仕方、指導の仕方を検討する。 ・極端な偏食や小食の児童生徒の把握をし、給食時間に個別指導をする。また、学級担任を通じて、家庭へ協力をはたらきかける。 ・肥満ややせ、運動と食事を合わせて指導することが望ましい児童生徒の把握をし、学級担任や養護教諭と連携をとり、指導する。家庭へ協力をはたらきかける。